

福岡医発第 2351 号 (総) F
平成 17 年 3 月 28 日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 竹 嶋 康 弘

医薬品・医療用具等安全性情報第 211 号の速報について

標記について、日本医師会より別添のとおり速報がまいりましたのでご連絡いたします。

つきましては、貴会におかれましても本件に関しご了解いただきますようお願い申し上げます。

なお、日本医師会雑誌の平成 17 年 5 号に掲載される予定でありますことを申し添えます。

小郡三井医師会より

担当理事 島田昇二郎・永田正和

録

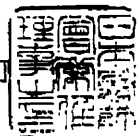
平成17年3月25日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

田 島 知



医薬品・医療用具等安全性情報第211号の速報について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、医薬品・医療用具等安全性情報につきまして、今度出される第211号の速報を取り急ぎお送り申し上げます。

「1. 重要な副作用等に関する情報」では、前号以降に改訂を指導した医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容、参考文献とともに改訂の根拠となった症例の概要に関する情報として「塩酸ラロキシフェン」、「フマル酸クエチアピン」、「自己血糖検査用グルコースキット（グルコース脱水素酵素法のうち補酵素にピロロキノリンキノンを使用するもの）」が掲載されています。

また、「2. 使用上の注意の改訂について（その164）」も掲載されます。

なお、近日中に厚生労働省より、マスコミに発表される予定であり、また、日本医師会雑誌の平成17年5月号に掲載する予定であることを申し添えます。



医薬品・医療用具等安全性情報 No.211号の概要

1. 重要な副作用等に関する情報

前号（医薬品・医療用具等安全性情報 No.210）以降に改訂を指導した医薬品等の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容、参考文献等とともに改訂の根拠となった症例の概要に関する情報を紹介する。

- (1) 塩酸ラロキシフェン
- (2) フマル酸クエチアピン
- (3) 自己血糖検査用グルコースキット（グルコース脱水素酵素法のうち補酵素にピロロキノリンキノンを使用するもの）